



こもれびのいえ 通信

2019年4月1日発行
 NPO法人 こもれびの家
 八女郡広川町一條1065-7
 TEL 0942-53-5511

＊さわやかな四月を迎えて＊

◇毛利の築一五〇年の古民家（宮永茶屋、毎年学童の子供たちが二泊三日夏のキャンプをしてきた所）の家の前に小高い山があり、周りの民家に日があまり当たらず暗くしていたので、業者にヒノキを伐採していただき、三月一六、一七日の土日の一泊二日かけて其のあとに、ボランティアの方、総勢二十八人で山法師と山桜を植林（三反ほど）しました。後片付けなどで全部植えることはできませんでしたが、六月梅の収穫時に仮植えていた苗木を植えることにしています。苗木の育つのも楽しみとこれからこの山に日が当たるとワラビやつくし、そのほかの花も楽しめるのではと楽しみにしています。

◇三月四日〜六日にかけて、わくわく（こもれびの家の支部）にて、ひなまつりをしました。甘酒、ひなあられ、ひな壇に飾られたおひな様と一緒に楽しみました。

◇菜の花、つくしもみんなでたくさん取り、お年寄りの方は袴を取ってくれました。サラダ、卵とじ等おいしくいただきました。

◇三月三十日（土）託児のお別れ会を、多くのお母さん、お父さん、学童の子供たち、宅老の方たちの参加で行いました。あいさつ、自己紹介、子供たちの日ごろの歌に、最後にみんなで大合唱、お昼は、何時もみんなが食べているカレーに野菜のおひたし、昆布の佃煮、キノコの甘辛煮などに、夏ミカン（宅老の皆が剥いてくれた夏みかんの実、古賀フチエさん宅からいただいた、夏ミカン）白玉、いちご等でのフルーツポンチ、おいしかったです。部屋の飾りはお年寄りが色合いの良い桜のお花を咲かせてくれ、その中に二十四人の託児の子供たちの笑顔が今でもこぼれそうな写真でした。たくさんの子供たちが巣立っていくのでとても寂しくあるが、成長していく子供たちを想像すると、誇らしくなります。お別れ会のテーマは「グッバイ またね」です。そばを通った時は寄ってほしい。学童のことで困ったときはこもれびの家を思い出してほしい、何時でも扉を開けて待っていますヨ。

理事長 毛利 赫子



さくら

デイサービスのようすです



土筆のはかまとりです。



土筆を見つけました。



みんなで土筆とりです。



じゃが芋を植えました。



誕生日おめでとうございます。



みかんの皮むきです。



ここにも土筆がありました。



協力しておはぎを作りました。

●4月の誕生日

6日 馬場直子さん 15日 樋口としかさん
 22日 保戸塚 満 さん

●4月の主な予定

3日 お花見 8日 誕生会 18日 ヨモギ摘み
 26日 藤の花見

託児と学童保育のようすです



お別れ会ではみんなで歌をうたいました。



「ぐっばい。またね」みんなで記念写真。

✿ 託児の子どもたちの様子 ✿

- ☆江崎りんたろう・・・しっかりお兄さんへと成長！おはじまりやいただきますの前は、背中をシャンとして待つことができます。
- ♡白石とうこ・・・お出かけ先でお花をいっぱい摘み、笑顔でママにプレゼント！ママのありがとうが嬉しくておどけるとうこです。
- ☆渡邊てん・・・木製の車で遊びたいけど我慢してお友だちに貸してくれます。自分の気持ちをことばで上手に表現できます。
- ☆江崎こう・・・泣いているとかけ寄り、鼻水が出ているとティッシュをさしたす小さなジェントルマンです。
- ♡矢賀部わこ・・・トイレのスイッチが届かなくても平気。椅子を持ってきてヨシシヨ。自分で解決！
- ♡中嶋なつめ・・・目覚めるとスタッフと一緒にお布団たたみ。一生懸命さにホッコリ。
- ♡小川あやね・・・「まてまて～」と追いかけると、ふり返ってトコトコ逃げてまたふり返って逃げて笑いながら楽しんでます。
- ♡寺崎あんな・・・ごはんをたくさん食べてぐっすり眠ると元気モリモリになり興味がある所へあちこち行ってますよ。



たくさんのお父さんやお母さんが来てくれました。



椅子に座ってせいぞろい。



学童保育のみんでケーキを作りました。



おひなまつり。お雛様の前で記念写真。

●4月の誕生日

13日 白石とうこ 3歳 29日 渡邊てん 3歳

●新しいお友達

さえき ことね 1歳

●4月のうた



チューリップ



ちょうちょ



畑で集合写真。